



本県産ブルーベリーを銀座ぐんまちゃん家で試食宣伝

実施概要

- 日時/6月28日(水)
- 場所/ぐんまちゃん家2階(東京都中央区銀座)
- 主催/東京園芸情報センター
- 協力/ぐんま総合情報センター
ぐんまブランド推進課

本県産のブルーベリーが収穫最盛期を迎え、本格的な観光園シーズンもスタートしたことから、本県産の認知度向上とおいしさなどの魅力発信、そして消費拡大を図るため、東京園芸情報センターでは東京銀座のぐんまちゃん家にて、ブルーベリーの試食宣伝とアンケート調査を実施しました。

本県産ブルーベリーの食味にまずまずの評価、食感・みずみずしさが好評

今回試食提供したのは、渋川市内の観光ブルーベリー園のもので、ぐんまちゃん家で行われたランチイベントの来場者へ試食提供を通じてPRするとともに、その食味評価やブルーベリーに関するアンケート調査を実施しました。

食味評価では、甘さが平均3.8点、酸味(の良し悪し)が3.7点となり、総合的なおいしさの評価は4.0点となりました。なかでも鮮度につながる“食感・みずみずしさ”の評価では平均4.2点と比較的高い評価が得られました。(右表)

また、試食した感想等の中には、粒の大きさを評価する意見が多数見られた一方で「甘さ酸味とも、もう少し欲しい。味がうすい。」「味にバラツキがある。」と厳しい評価も見られ、改善点もありました。

その他、試食した感想は以下のとおりです。

- ☑ 粒が大きくて美味しかった。スーパーのものより大きい。
- ☑ 甘酸バランスがよく、果肉がしっかりしていて良かった。
- ☑ 酸味が強くなく、歯触りも良くおいしい。
- ☑ 甘いものと酸っぱいものが極端に分かれている。
- ☑ ブルーベリー特有の甘酸っぱさがない。
- ☑ 甘さ酸味とも、もう少し欲しい。味がうすい。

ブルーベリーの食味評価	
甘さ	3.8
酸味	3.7
食感、みずみずしさ	4.2
おいしさ(総合評価)	4.0

※5点満点評価



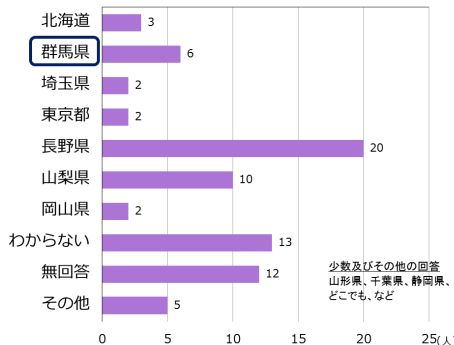
試食提供したブルーベリー

産地としての認知度は低いが、食べればわかるおいしさ!

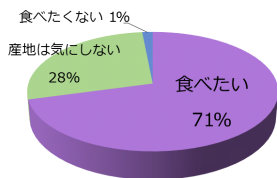
消費者意識等のアンケートの結果、ブルーベリー産地としての本県の認知度は35%と、全国出荷量3位の産地としては低い結果となりました。しかし、他にイメージするブルーベリー産地を聞くと、「わからない」や無回答とする方が比較的多く、産地への意識が低いことがうかがえました。

本県は全国でも有数のブルーベリー産地であり、さらに来県者を誘致する観光資源としても価値の高い品目ですが、その美味しさや品質、そして観光的魅力はまだ知られていないのが現状です。実際に体験すればわかる美味しさや大きさ、摘み取りの楽しさなどの魅力をさらに強く発信するためには、試食を通じたPRを積極的に実施するほか、観光業との連携による継続した誘致が必要と考えます。

ブルーベリー産地としてイメージする都道府県は?(複数可)



今後、群馬県産ブルーベリーを を購入して食べたい?



ぐんまのブルーベリー

- 産地**
 - 川場村、沼田市、渋川市、みなかみ町を中心に県内各地で広く栽培されています。
 - 東京などの市場へ出荷するほか、観光摘み取り園などの地域の観光資源にもなっています。
- 出荷期間**

6～8月

※観光園の開園時期も同様
- 特徴**
 - 昼と夜の温度差で甘み抜群!
 - 主産地(渋川市利根沼田地域)は、標高が高いことから昼夜の温度差が大きいので、甘みが強いブルーベリーができます。
 - 「ぐんまのオリジナル品種」
 - 粒の大きさや味は従来の品種よりも特徴的。選んだ品種を育成しました。(農産部研)
 - ◎収穫量は全国4位!
 - 全国的ブルーベリー1ha収穫量は256tで、長野、東京、茨城に次いで全国4位です。
- おいしい食べ方**
 - 生でそのまま食べるのが、一番おいしくいただけます。
 - 食べる直前に軽く水洗いし、果皮ごと食べてください。
 - 料理、デザートにも幅広く使えます。
 - 冷凍保存がオススメ!
 - 食べたい!場合は、冷凍保存がおすすめです。長期保存が可能です。ヨーグルトのトッピングやアイス、ケーキなどのデザートとして便利に使えます。
- 観光果樹園情報**

群馬県は、フルーツのもぎ取りや摘み取りができる観光果樹園が充実しています。

ブルーベリーもその一つで、6月下旬～8月下旬の時期には、是非ぐんまへブルーベリー狩りにお越しください。

ぐんまアグリネット
ぐんまの観光果樹園「もぎたて案内」
http://agrinet.gunma.jp/visit/forecast_map/

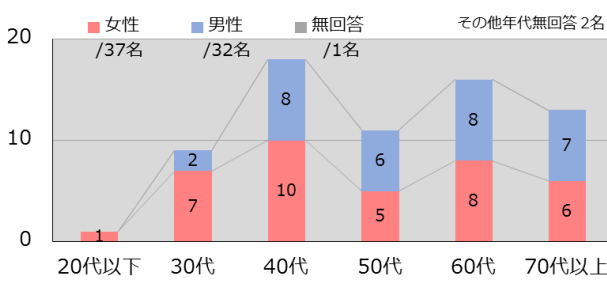
試食とともに配布した
本県ブルーベリー産地をPRするチラシ

ブルーベリーに関するアンケート調査結果

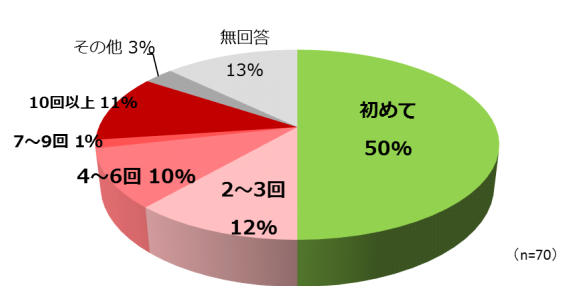
1 実施概要

- 日 時 / 6月28日(水)
 - 回答者 / ぐんまちゃん家亭水沢うどんランチ来場者
 - 回答数 / 70名
 - アンケート実施方法 / ブルーベリーの試食提供とともに、アンケートを配布し回答を依頼
- ※回答者のランチイベントへの来場経験は右のとおり

回答者の性別・年代別構成



ぐんまちゃん家ランチの来場回数



2 試食したブルーベリーの食味評価

食味評価では、甘さが平均3.8点、酸味 (の良し悪し) が3.7点となり、総合的なおいしさの評価は4.0点となった。なかでも鮮度につながる“食感・みずみずしさ”の評価では平均4.2点と高い評価が得られた。(右表)

また、試食した感想等の中には、粒の大きさを評価する意見が多数見られた一方で「甘さ酸味とも、もう少し欲しい。味がうすい。」「味にバラツキがある。」と厳しい評価も見られ、課題もみられた。

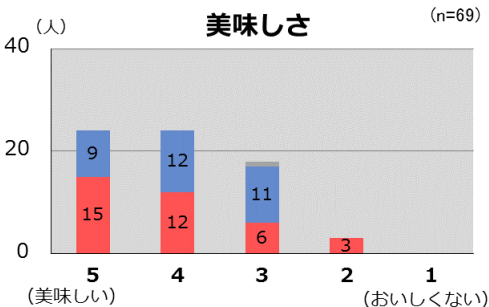
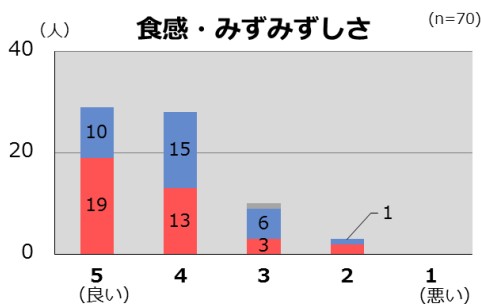
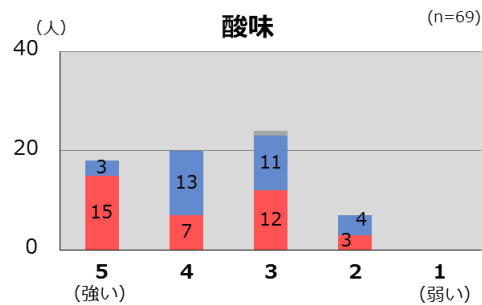
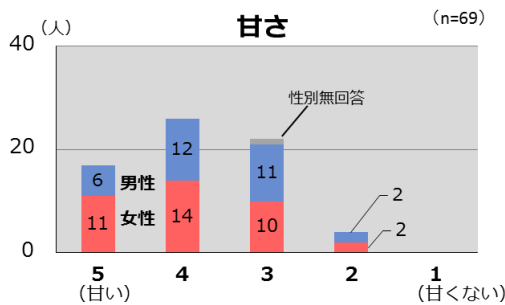
その他、試食した感想は以下のとおり。

- 粒が大きくて美味しかった。スーパーのものより大きい。
- 味がしっかりとしていた。
- 甘酸バランスがよく、果肉がしっかりしていて良かった。
- 酸味が強くなく、歯触りも良くおいしい。
- 甘いものと酸っぱいものが極端に分かれている。
- ブルーベリー特有の甘酸っぱさがない。
- 甘さ酸味とも、もう少し欲しい。味がうすい。

ブルーベリーの食味評価

甘さ	3.8
酸味	3.7
食感・みずみずしさ	4.2
おいしさ(総合評価)	4.0

※5点満点評価

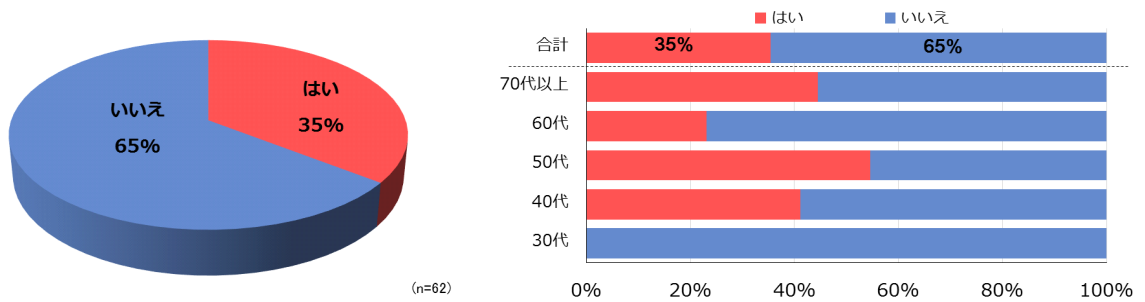


3 消費者意識等のブルーベリーに関するアンケート結果

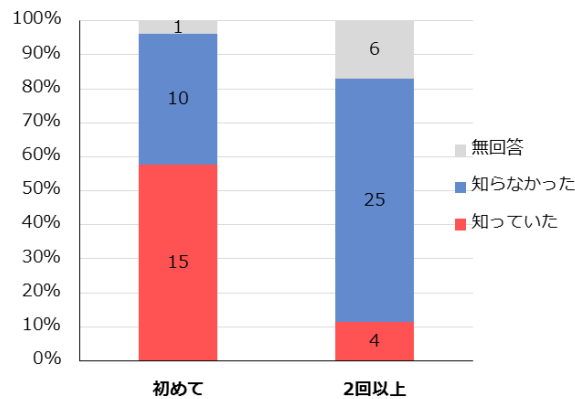
(1) 「群馬県がブルーベリーの産地である」ことを知っている？

- ・全体の65%が知らないという結果となり、年代に傾向は見られなかった。
- ・ぐんまちゃん家のランチイベント来場経験との関係について、「初めて」の方は認知度が約60%程である一方、なぜか「2回以上」の方10%程度であった。

「群馬県がブルーベリーの産地」であることを知っていた？ 「群馬県がブルーベリー産地」であることを知っていた？（年代別）



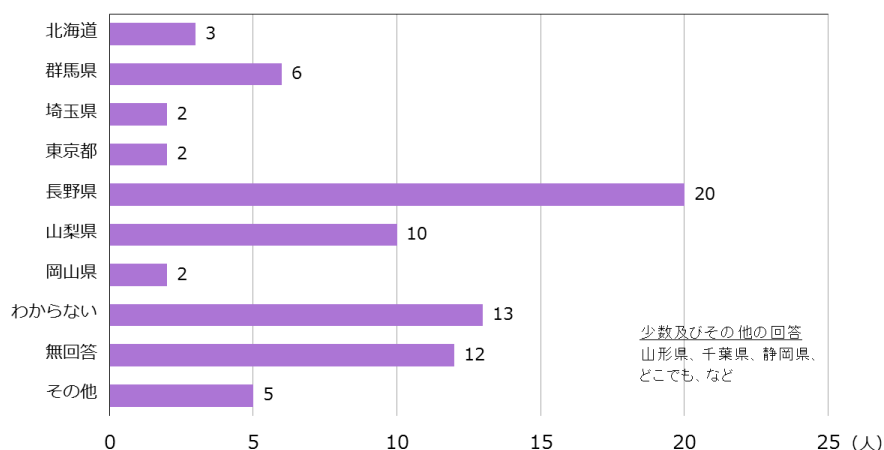
来場回数とブルーベリー産地の認知度



(2) ブルーベリーの産地としてイメージする都道府県は？

- ・回答が多いのは、1位長野県、2位山梨県、3位群馬県となった。
- ・一方で「わからない」、や無回答とする方も多く、産地(国内)への意識の低さが見られるた。
- ・ブルーベリーの28年出荷量は1位長野県、2位東京都、3位群馬県で、東京都や東京都中央卸売市場での入荷量が多い愛媛県については産地イメージとのかい離が見られた。(参考データ参照)

ブルーベリー産地としてイメージする都道府県は？（複数可）



<参考>

平成26年産ブルーベリーの産地別出荷量				平成28年東京都中央卸売市場におけるブルーベリーの産地別入荷量			
順位	産地名	出荷量(t)	占有率	順位	産地名	入荷量(t)	占有率
1	長野	331	18%	1	愛媛	29	21%
2	東京	215	12%	2	千葉	16	11%
3	群馬	111	6%	3	メキシコ	13	9%
4	埼玉	106	6%	4	長野	13	9%
5	千葉	94	5%	5	茨城	12	9%
6	岩手	93	5%	6	高知	10	7%
7	愛媛	84	5%	7	チリ	9	6%
8	茨城	69	4%	8	群馬	8	6%
9	熊本	59	3%	9	米国	6	4%
10	北海道	57	3%	10	栃木	6	4%

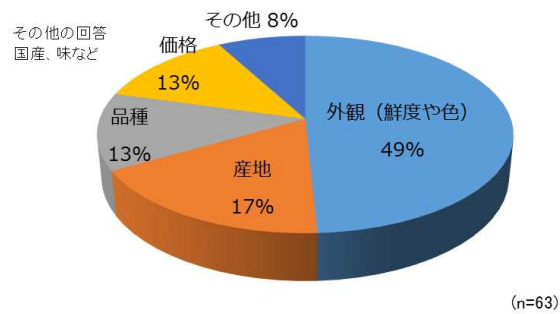
出典：平成28年産野菜生産出荷統計（農水省）

出典：東京都中央卸売市場統計

(3) ブルーベリーを購入する際、どんな点を重視する？

- ・最も重視する点は「外観（鮮度や色）」で、ほぼ半数の49%となり、その他と大きく差をつけた。
- ・「産地」、「品種」、「価格」ではほぼ同程度の割合となった。
- ・「その他」の意見として、「国産であること」や「味」という意見があった。

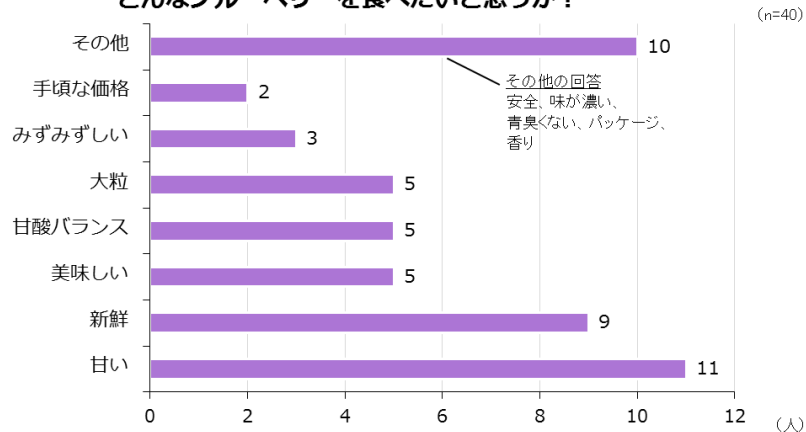
ブルーベリー（生食用）購入時、重視することは？



(4) どんなブルーベリーを食べたい（購入したい）？【記述回答】

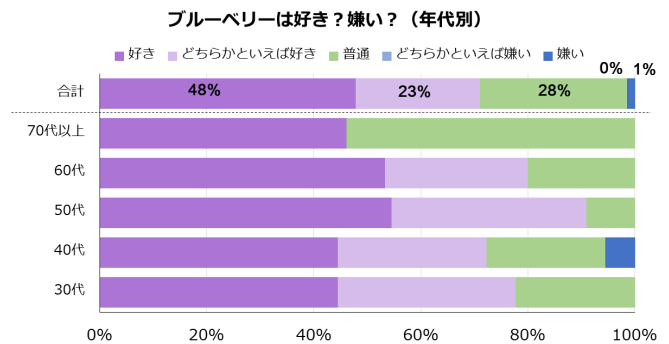
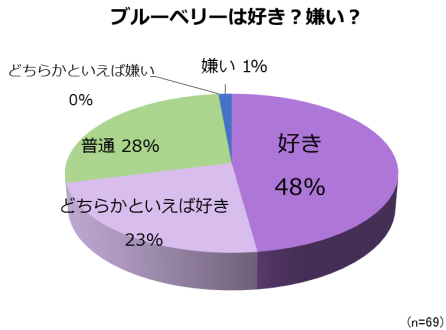
- ・最も多く聞かれたのは「甘い」で、次いで「新鮮（ハリがある等）」である。また、甘さと酸味のバランスや大粒を求める声も比較的多くある。
- ・その他の意見として、「安全」や「味が濃い」などがあった。

どんなブルーベリーを食べたいと思うか？



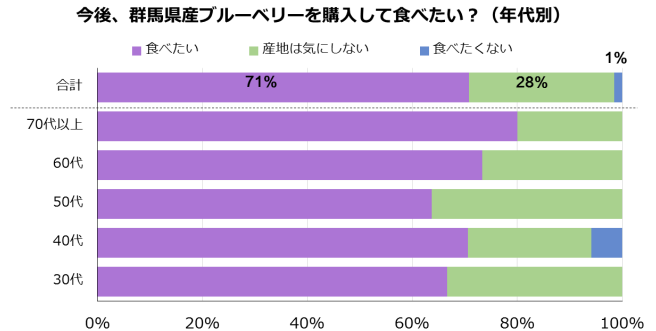
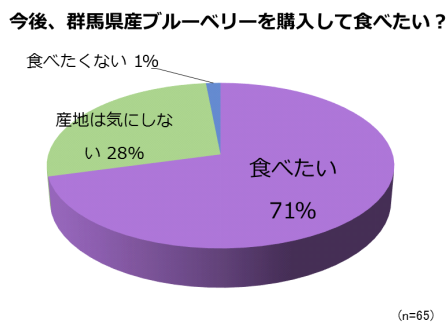
(5) ブルーベリーは好き？嫌い？

- ・全体の71%が「好き」または「どちらかといえば好き」とし、一方の「嫌い」「どちらかといえば嫌い」は1%となった。
- ・年代別では傾向は見られなかった。



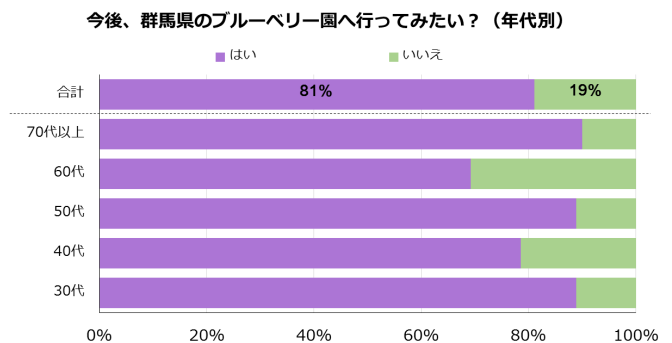
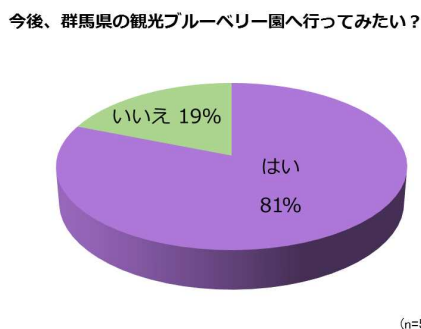
(6) 今後、群馬県産ブルーベリーを買って食べたい？

- ・「食べたい」が全体の71%となり、前回までのトマトブリックスサイン（68%）やこだますいか（54%）を上回った。
- ・年代別では、50代を除いて年代が高くなるほど「食べたい」の割合が高くなる傾向がやや見られた。



(6) 今後、群馬県内の観光ブルーベリー園へ行ってみたい？

- ・「はい（行ってみたい）」が全体の81%となった。
- ・年代別では、大きな傾向は見られない。



(7) その他の意見、感想

- フルーツ狩りが一年中（長い期間）できるのは、群馬県以外少ないと思う。
- 試食を通じて群馬の名産をいろいろ知ることができ、楽しい。ありがたい。
- 試食したものを販売していると嬉しい。